

【介護給付】

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
①訪問介護	人/年	7,576	4,817	4,503	4,806	5,286	5,886
	回/年	84,831	61,012	58,715	62,478	68,718	76,518
②訪問入浴介護	人/年	1,029	873	855	864	888	924
	回/年	3,990	3,653	3,301	3,369	3,463	3,603
③訪問看護	人/年	1,390	1,134	1,082	1,092	1,140	1,200
	回/年	6,255	5,057	4,693	4,695	4,902	5,160
④訪問リハビリテーション	人/年	37	40	37	48	54	66
	回/年	124	140	156	202	227	277
⑤居宅療養管理指導	人/年	928	752	649	660	678	702
⑥通所介護	人/年	9,971	7,346	7,596	8,256	8,856	9,576
	回/年	77,202	66,468	69,971	75,955	81,475	88,099
⑦通所リハビリテーション	人/年	661	448	396	400	424	448
	回/年	4,916	3,490	3,117	3,160	3,349	3,539
⑧短期入所生活介護	人/年	1,915	2,119	2,857	3,528	4,008	4,632
	日/年	26,383	31,593	45,255	55,901	63,356	73,085
⑨短期入所療養介護	人/年	147	131	144	156	168	180
	日/年	1,389	1,425	1,555	1,685	1,814	1,944
⑩特定施設入居者生活介護	人/年	70	94	84	90	456	468
⑪福祉用具貸与	人/年	4,963	4,033	4,235	4,524	4,824	5,184
⑫福祉用具販売	人/年	149	148	156	192	216	252
⑬住宅改修	件/年	115	81	109	156	168	192
⑭居宅介護支援	人/年	12,512	11,607	11,723	12,384	12,504	12,744

【見込量の確保のための方策】

現状のサービス提供基盤で必要なサービス量は概ね確保できます。今後も、意向調査を実施するなど利用動向を的確に把握するとともに、事業者に対して適切な情報提供等を行いながら、中長期的な視野で事業運営を行い、サービス見込量の確保に努めます。

また、適正な需要に基づかない基盤整備については、事業者の動向について情報収集し、指導していきます。

②地域密着型サービス

地域密着型サービスの量の推計にあたっては、過去3年間のサービス別、要介護度別の利用率及び1人あたり利用量の実績に、第4期計画において能代地域2カ所、二ツ井地域1カ所の小規模多機能型居宅介護事業所の整備を前提として見込みました。

市民要望の多い介護老人福祉施設は、定員29人以下の地域密着型介護老人福祉施設の平成24年度までの開設に向けて準備を進めます。

【予防給付】

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
①認知症対応型通所介護	人/年	33	7	33	36	36	36
	回/年	240	51	128	140	140	140
②小規模多機能型居宅介護	人/年	0	9	170	204	210	217
③認知症対応型共同生活介護	人/年	8	4	36	48	48	48

【介護給付】

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
①夜間対応型訪問介護	人/年	0	0	0	0	0	0
②認知症対応型通所介護	人/年	299	300	260	264	264	264
	回/年	2,566	2,575	2,054	2,085	2,085	2,085
③小規模多機能型居宅介護	人/年	0	75	710	984	1,272	1,300
④認知症対応型共同生活介護	人/年	2,942	2,828	2,854	2,880	2,880	2,880
⑤特定施設入居者生活介護	人/年	0	0	0	0	0	0
⑥介護老人福祉施設入所者生活介護	人/年	0	0	0	0	0	0

【見込量の確保のための方策】

小規模多機能型居宅介護の新たな整備により必要なサービス量は概ね確保できます。今後も、意向調査を実施するなど利用動向を的確に把握するとともに、事業者に対して適切な情報提供等を行いサービス見込量の確保に努めます。

また、高齢者の生活圏域を重視し、地域バランスを考慮した支援体制の整備に努めます。